



平成24年11月20日

資料提供先 福山市市政記者クラブ
尾道記者クラブ
三原新聞記者クラブ

「一般国道2号三原バイパス 開通6ヶ月後の利用状況のお知らせ」

平成24年3月31日（土）に開通した、一般国道2号三原バイパスの開通6ヶ月後の利用状況についてお知らせします。

■バイパス交通量（糸崎ランプ～是国ランプ間）

供用6ヶ月後の利用状況は、国道2号を利用する交通の**約5割**が三原バイパスを利用しています。交通量は開通3ヶ月後と変化しておらず、安定してきています。

平成24年10月3日（水）の交通量 **約13,900台／日**

■三原市内の大型車の交通が三原バイパスに大きく転換

三原バイパスが全線開通したことにより、通過交通が三原バイパスに大きく転換し、特に大型車は**約9割**が三原バイパスを利用しています。

■三原市内の交通事故が**大幅に減少**

三原バイパス全線開通により、三原市内の交通事故が**減少**しました。

三原バイパス開通前 76件 ⇒ 全線開通後 38件 **【約5割減少】**

今回開通区間では、 16件 ⇒ 6件 **【約6割減少】**

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

次回は、開通1年後の状況等について、公表を予定しています。

お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副 所 長 さわぐち としき
沢口 俊樹

【担 当】調査設計第二課長 ひらにし くにひろ
平西 邦裕

TEL(084) 923 - 2620(代表) FAX(084) 923 - 2517

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

平成26年度全線開通に向け、尾道松江線を整備中！

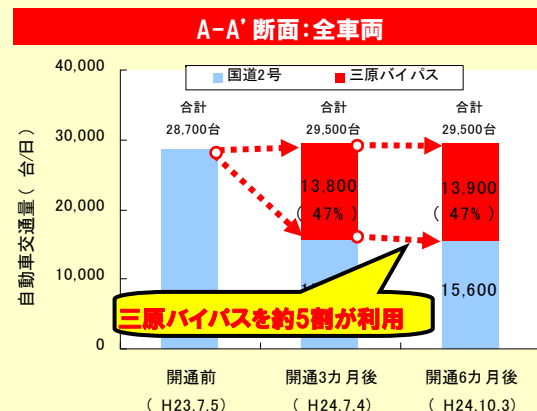
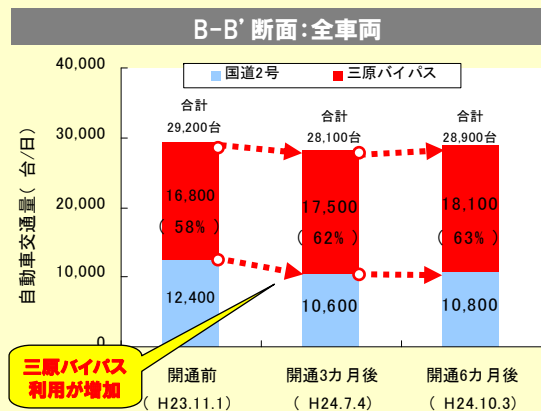
利用状況

～三原バイパスへの交通転換により、国道2号の交通量が減少!!～

- 糸崎ランプ～是国ランプ間の開通6ヶ月後の交通量は約13,900台/日であり、**約5割の交通量がバイパスを利用しています。**
- 全線開通により三原バイパスへの交通転換が進んだ結果、今回開通区間以外でも、**三原バイパス利用が増加しています。**



自動車24時間交通量



写真①: 三原バイパスの交通状況

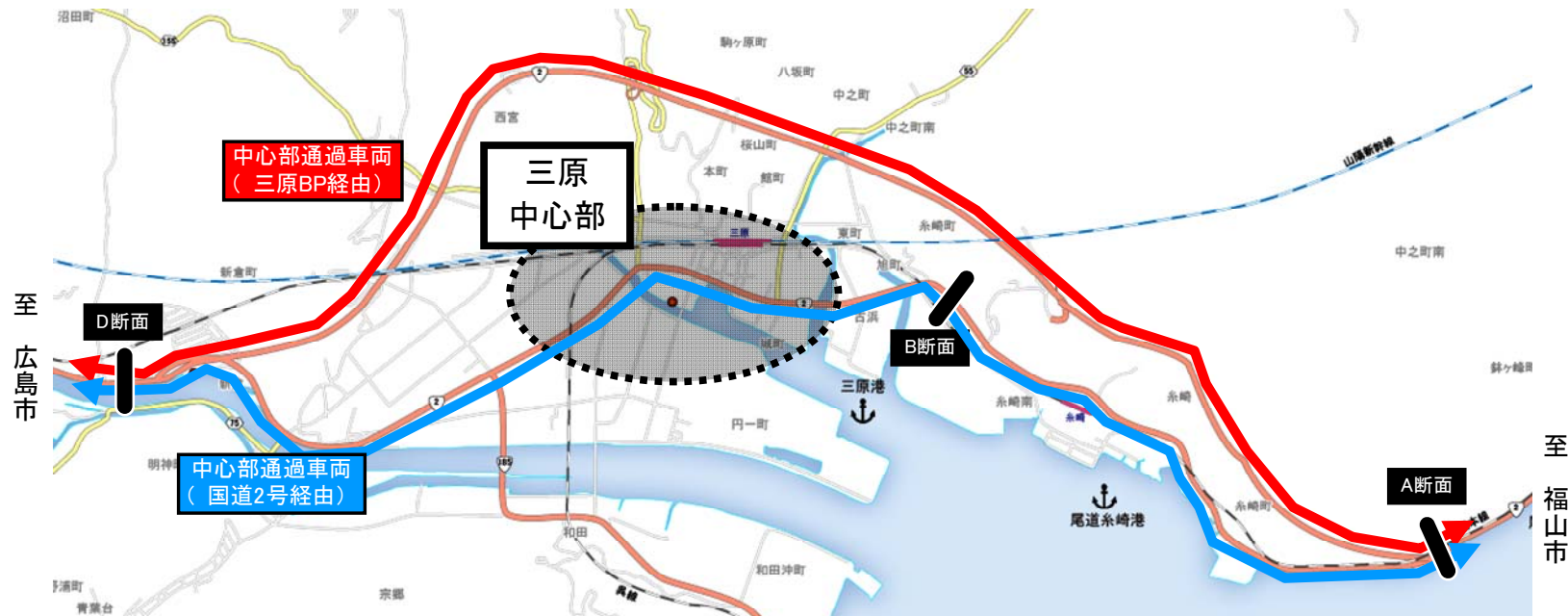
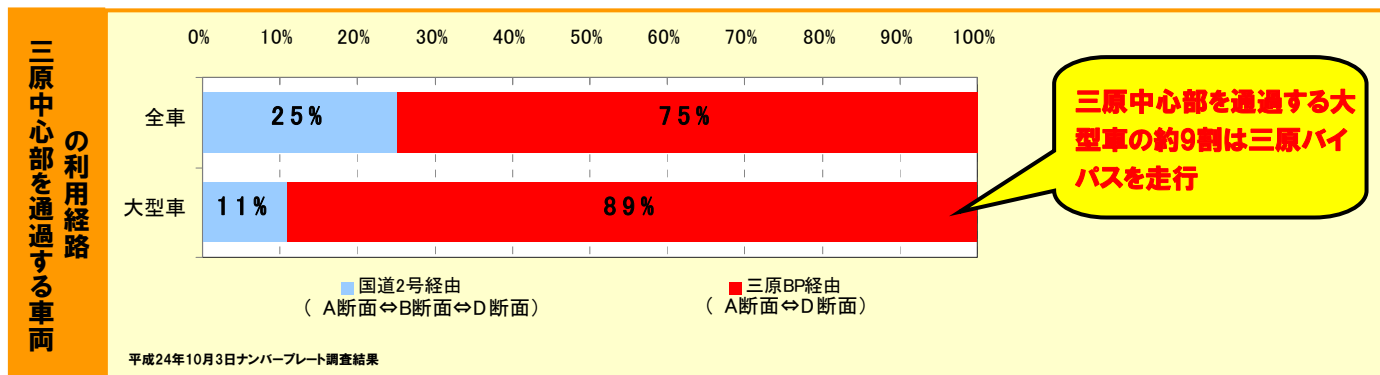


写真②: 国道2号の交通状況



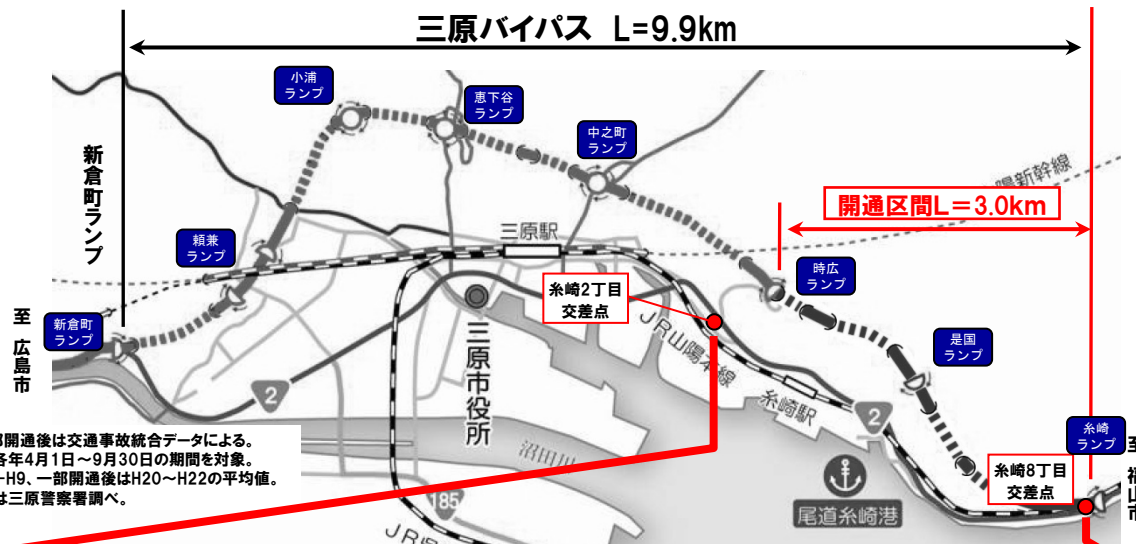
～通過大型交通の三原中心部の交通量が減少!!～

- ^{みはら}三原中心部を^{みはら}通過する大型車の約9割が^{みはら}三原バイパスに転換したことにより、通過車両の三原中心部の走行が大幅に減少しました。



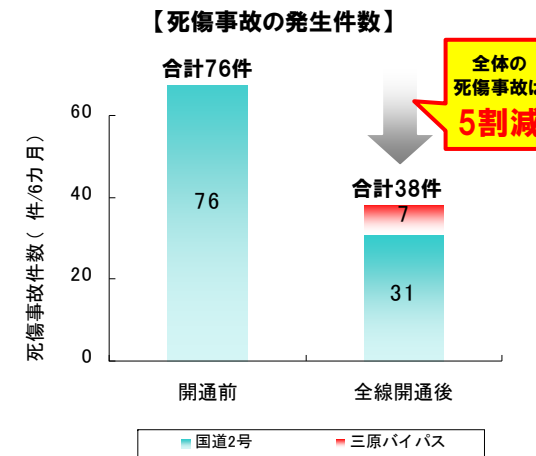
～交通事故の危険性の減少!!～

- 交通量が減少した国道2号では死傷事故が大幅に減少しています。これに対して三原バイパスは事故の危険性の少ない道路であり、今回開通した区間および並行する国道2号では、全体で**約6割の死傷事故が減少**しました。
- 三原バイパス全区間および並行する国道2号でみても、全体で**約5割の死傷事故が減少**しました。

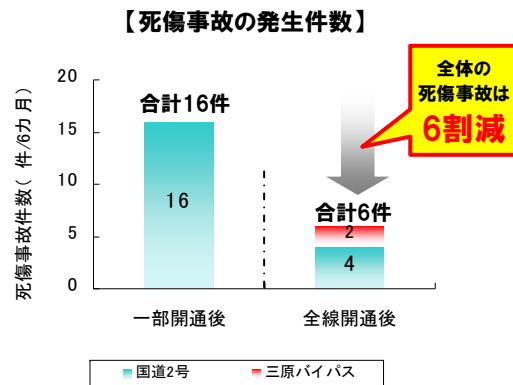


注1)開通前、一部開通後は交通事故統計データによる。
 注2)死傷事故は毎年4月1日～9月30日の期間を対象。
 注3)開通前はH8～H9、一部開通後はH20～H22の平均値。
 注4)全線開通後は三原警察署調べ。

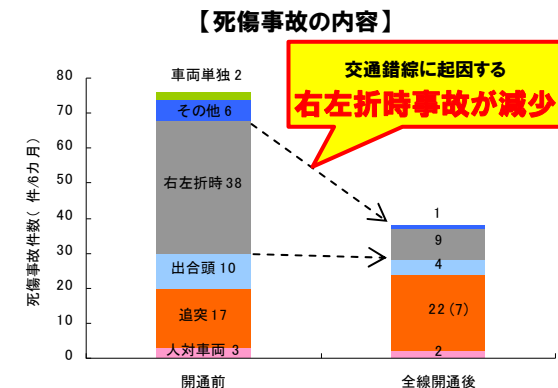
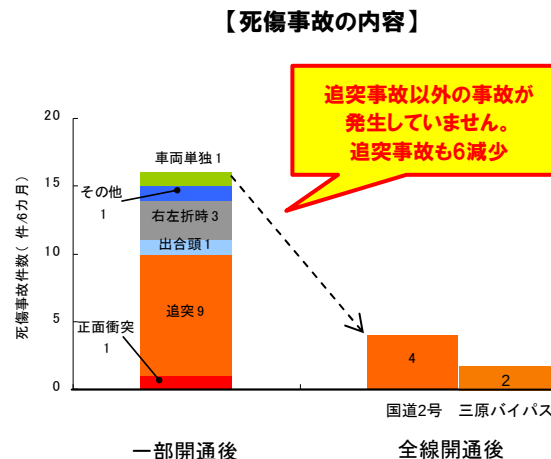
三原バイパス全区間および国道2号の死傷事故



今回開通区間および国道2号の死傷事故



注1)国道2号:糸崎8丁目交差点～糸崎2丁目交差点の区間
 注2)三原バイパス:糸崎ランプ～時広ランプの区間



注1)道2号:糸崎8丁目交差点～新倉交差点の区間
 注2)三原バイパス:糸崎ランプ～新倉町ランプの区間
 注3)()内は三原バイパスで発生した死傷事故件数